

島根原子力発電所第2号機 審査資料	
資料番号	NS2-本-006-07
提出年月日	2022年7月21日

島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料

放射性廃棄物の廃棄施設のうち

気体，液体又は固体廃棄物処理設備

(固体廃棄物処理系)

(本文)

2022年7月

中国電力株式会社

放射性廃棄物の廃棄施設

2. 気体，液体又は固体廃棄物処理設備

2.3 固体廃棄物処理系

2.3.1 使用済樹脂・フィルタスラッジ系

(10) 主配管

2.3.2 濃縮廃液系

(4) 容器

・濃縮廃液タンク（1，2号機共用）

(10) 主配管

2.3.3 固化系

(10) 主配管

2.3.6 サイトバンカ設備

(10) 主配管

2.3 固体廃棄物処理系

2.3.1 使用済樹脂・フィルタスラッジ系

(10) 主配管の名称，最高使用圧力，最高使用温度，外径，厚さ及び材料

変更前						変更後												
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料							
使用 済 樹 脂 ・ フ ィ ル タ ス ラ ッ ジ 系	復水ろ過脱塩装置逆洗水受 タンク ～ 復水ろ過脱塩装置逆洗水ポ ンプ (1, 2号機共用)	静水頭	216.3	8.2	SUS304TP	変更なし												
			216.3	8.2	STPT42													
	0.98*2	66	216.3	8.2	STPT42													
	復水ろ過脱塩装置逆洗水ポ ンプ ～ 機器ドレンスラッジ分離タ ンク入口ライン分岐部*3 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	165.2	7.1							STPT42	変更なし					
				114.3	6.0							STPT42						
	0.98*2	66	114.3	6.0	STPT42													
機器ドレンスラッジ分離タ ンク入口ライン分岐部 ～ 復水スラッジ分離タンク*3 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	114.3	6.0	STPT42	変更なし												

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用	最高使用	外 径 ^{*1}	厚 さ ^{*1}	材 料	名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料
	圧 力 (MPa)	温 度 (°C)	(mm)	(mm)			圧 力 (MPa)	温 度 (°C)	(mm)	(mm)	
使用 済 樹 脂 ・ フ ィ ル タ ス ラ ッ ジ 系	機器ドレンスラッジ分離タンク入口ライン分岐部 ～ 機器ドレンスラッジ分離タンク ^{*4} (1, 2号機共用)	0.98 ^{*2}	66	114.3	6.0	STPT42	変 更 な し				
	機器ドレンろ過脱塩装置逆洗水受タンク ～ 機器ドレンろ過脱塩装置逆洗水ポンプ (1, 2号機共用)	静水頭	66	114.3	6.0	SUS304TP	変 更 な し				
				114.3	6.0	STPT42					
		0.98 ^{*2}		114.3	6.0	STPT42					
	機器ドレンろ過脱塩装置逆洗水ポンプ ～ 弁V253-116 ^{*5} (1, 2号機共用)	0.98 ^{*2}	66	89.1	5.5	STPT42	変 更 な し				
				48.6	5.1	STPT42					
	弁V253-116 ～ 弁V253-126出口ライン合流部 ^{*5} (1, 2号機共用)	0.98 ^{*2}	66	48.6	5.1	STPT42	変 更 な し				
				34.0	4.5	STPT42					

変更前						変更後					
名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用済樹脂・ フィルタスラ ッジ系	弁V253-126出口ライン合流 部 ～ A-復水スラッジ分離タンク 入口ライン分岐部*5 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし				
	A-復水スラッジ分離タンク 入口ライン分岐部 ～ B-復水スラッジ分離タンク 入口ライン分岐部*5 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし				
	B-復水スラッジ分離タンク 入口ライン分岐部 ～ 機器ドレンスラッジ分離タ ンク*5 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし				

変更前						変更後						
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用 済 樹脂・ フィル タス ラッ ジ系	A-復水スラッジ分離タンク 入口ライン分岐部 ～ A-復水スラッジ分離タンク *6 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし					
	B-復水スラッジ分離タンク 入口ライン分岐部 ～ B-復水スラッジ分離タンク *6 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし					
	弁V253-116 ～ 機器ドレンろ過脱塩装置逆 洗水ポンプ出口ライン合流 部*7 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	48.6	5.1	STPT42	変更なし					
				34.0	4.5	STPT42						

変更前						変更後												
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料						
使用 済樹脂・ フィルタ スラッジ 系	機器ドレンスラッジ分離タンク ～ B-復水スラッジ分離タンク フィルタスラッジ出口ライン 合流部*8 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	216.3	8.2	SUS304TP	変更なし											
	216.3			8.2	STPT42													
	B-復水スラッジ分離タンク フィルタスラッジ出口ライン 合流部 ～ A-復水スラッジ分離タンク フィルタスラッジ出口ライン 合流部*8 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	216.3	8.2	STPT42							変更なし					
	A-復水スラッジ分離タンク フィルタスラッジ出口ライン 合流部 ～ 復水スラッジポンプ*8 (1, 2号機共用)																	

変更前						変更後										
名	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料					
使用 済樹脂・ フィルタ スラッジ 系	A-復水スラッジ分離タンク ～ A-復水スラッジ分離タンク フィルタスラッジ出口ライ ン合流部*9 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	216.3	8.2	SUS304TP	変更なし									
	216.3			8.2	STPT42											
	B-復水スラッジ分離タンク ～ B-復水スラッジ分離タンク フィルタスラッジ出口ライ ン合流部*9 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	216.3	8.2	SUS304TP						変更なし				
	216.3			8.2	STPT42											

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用済樹脂・ フィルタスラ ッジ系	復水スラッジポンプ ～ 復水系スラッジ貯蔵タンク 入口ライン分岐部*10 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	165.2	7.1*1	STPT42	変更なし				
				56.6*7	□*7(7.7*1, *7)	S25C*7					
				63.4*7	□*7(7.15*1, *7)	S25C*7					
				48.6	5.1*1	STPT42					
復水系スラッジ貯蔵タンク 入口ライン分岐部 ～ 弁V253-132*10 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	48.6	5.1*1	STPT42	変更なし					

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用 済樹脂・ フィルタ スラッジ系	復水系スラッジ貯蔵タンク 入口ライン分岐部	0.98*2	66	48.6	5.1	STPT42	変更なし				
	～ 機器ドレンろ過脱塩装置逆 洗水ポンプ出口ライン合流 部*11, *12 (1, 2号機共用)			34.0	4.5	STPT42					
	機器ドレンろ過脱塩装置逆 洗水ポンプ出口ライン合流 部 ～ B, C-復水系スラッジ貯蔵タ ンク入口ライン分岐部*11, *12 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42					

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用 済 樹 脂 ・ フ イ ル タ ス ラ ッ ジ 系	B, C-復水系スラッジ貯蔵タンク入口ライン分岐部 ～ 第1号機復水スラッジポンプ出口ライン合流部*11, *12 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし				
	第1号機復水スラッジポンプ出口ライン合流部 ～ A-復水系スラッジ貯蔵タンク*11, *12 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし				
	B, C-復水系スラッジ貯蔵タンク入口ライン分岐部 ～ B, C-復水系スラッジ貯蔵タンク*11, *12 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし				

変更前						変更後						
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用 済 樹 脂 ・ フ イ ル タ ス ラ ッ ジ 系	弁V53-5502 ～ 1号機へのスラッジ移送ライン合流部*13, *14 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0*7	□*7(3.4*1, *7)	S25C*7	変更なし					
	42.0*7			□*7(7.4*1, *7)	S25C*7							
	47.3*7			□*7(6.4*1, *7)	S25C*7							
	34.0			4.5*1	STPT42							
	1号機へのスラッジ移送ライン合流部 ～ 弁V253-126*13, *14 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5*1	STPT42	変更なし					
	弁V253-126 ～ 弁V253-126出口ライン合流部*13, *14 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5*1	STPT42	変更なし					

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用済樹脂・ フィルタスラッジ系	弁V253-126 ～ 第1号機復水スラッジポン プ出口ライン合流部*15 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	34.0	4.5	STPT42	変更なし				
	A, B-復水スラッジ分離タン ク ～ 機器ドレンスラッジ分離タ ンク第二分離水出口ライン 合流部*16 (1, 2号機共用)	静水頭	66	216.3	8.2	STPT42	変更なし				
		0.98*2		89.1	5.5	STPT42					
	A-復水スラッジ分離タンク ～ A-復水スラッジ分離タンク 第一分離水出口ライン合流 部*16 (1, 2号機共用)	静水頭	66	89.1	5.5	STPT42	変更なし				
		0.98*2		89.1	5.5	STPT42					
	B-復水スラッジ分離タンク ～ B-復水スラッジ分離タンク 第一分離水出口ライン合流 部*16 (1, 2号機共用)	静水頭	66	89.1	5.5	STPT42	変更なし				
		0.98*2		89.1	5.5	STPT42					

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用済樹脂・ フィルタスラッジ系	機器ドレンスラッジ分離タンク第二分離水出口ライン合流部 ～ B-復水スラッジ分離タンク第一分離水出口ライン合流部*16 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	89.1	5.5	STPT42	変更なし				
	B-復水スラッジ分離タンク第一分離水出口ライン合流部 ～ A-復水スラッジ分離タンク第一分離水出口ライン合流部*16 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	89.1	5.5	STPT42	変更なし				

変更前						変更後					
名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用 済 樹 脂 ・ フ ィ ル タ ス ラ ッ ジ 系	A-復水スラッジ分離タンク 第一分離水出口ライン合流部 ～ 機器ドレンスラッジ分離タンク 第一分離水出口ライン合流部*16 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	89.1	5.5	STPT42	変更なし				
	機器ドレンスラッジ分離タンク 第一分離水出口ライン合流部 ～ 復水スラッジ分離水ポンプ*16 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	89.1	5.5	STPT42	変更なし				
	機器ドレンスラッジ分離タンク ～ 機器ドレンスラッジ分離タンク 第二分離水出口ライン合流部*17 (1, 2号機共用)	静水頭 0.98*2	66	216.3	8.2	STPT42	変更なし				
		89.1		5.5	STPT42						

変更前						変更後															
名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料										
使用済樹脂・ フィルタスラッジ系	機器ドレンスラッジ分離タンク ～ 機器ドレンスラッジ分離タンク第一分離水出口ライン合流部*17 (1, 2号機共用)	静水頭	66	89.1	5.5	STPT42	変更なし														
		0.98*2		89.1	5.5	STPT42															
	復水スラッジ分離水ポンプ ～ 機器ドレンタンク入口収集管*18 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	89.1	5.5	STPT42						変更なし									
		1.37*2		89.1	5.5	STPT42															
	A-復水系スラッジ貯蔵タンク ～ 復水系樹脂貯蔵タンク出口ライン合流部*19, *20 (1, 2号機共用)	静水頭	66	76.3	5.2	STPT42											変更なし				
		1.37*2		76.3	5.2	STPT42															

変更前						変更後						
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用 済 樹 脂 ・ フ ィ ル タ ス ラ ッ ジ 系	B, C-復水系スラッジ貯蔵タンク ～	静水頭		76.3	5.2	STPT42	変更なし					
	B, C-復水系スラッジ貯蔵タンク 出口ライン合流部*19, *20 (1, 2号機共用)	1.37*2	66	76.3	5.2	STPT42						
	復水系樹脂貯蔵タンク出口 ライン合流部 ～	1.37*2	66	76.3	5.2	STPT42	変更なし					
	B, C-復水系スラッジ貯蔵タンク 出口ライン合流部*19, *20 (1, 2号機共用)											
B, C-復水系スラッジ貯蔵タンク 出口ライン合流部 ～	1.37*2	66	76.3	5.2	STPT42	変更なし						
原子炉浄化系樹脂貯蔵タンク 出口ライン合流部*19, *20 (1, 2号機共用)												

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用済樹脂・ フィルタスラ ッジ系	原子炉浄化系樹脂貯蔵タンク 出口ライン合流部 ～ 機器ドレンタンク入口収集 管*19, *20 (1, 2号機共用)	1.37*2	66	76.3	5.2	STPT42	変更なし				
	原子炉浄化系スラッジ貯蔵 タンク ～ 原子炉浄化系スラッジ分離 水ポンプ (1, 2号機共用)	静水頭	66	60.5	5.5	STPT42	変更なし				
		0.98*2		60.5	5.5	STPT42					
	原子炉浄化系スラッジ分離 水ポンプ ～ 機器ドレンタンク入口収集 管*21 (1, 2号機共用)	0.98*2	66	48.6	5.1	STPT42	変更なし				
				60.5	5.5	STPT42					
		1.37*2		60.5	5.5	STPT42					

変更前						変更後					
名	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用済樹脂・ フィルタスラッジ系	弁V253-301 ～ 原子炉浄化系樹脂貯蔵タンク*22 (1, 2号機共用)	0.86*2	66	89.1	5.5	SUS304TP	変更なし				
	弁V53-5501 ～ 弁V253-303*23 (1, 2号機共用)	0.69*2	66	34.0	3.4	SUS304TP	変更なし				
	弁V253-303 ～ 原子炉浄化系樹脂貯蔵タンク*23 (1, 2号機共用)	0.69*2	66	34.0	3.4	SUS304TP	変更なし				

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
使用済樹脂・ フィルタスラッジ系	弁V253-303 ～ 復水系樹脂貯蔵タンク*24 (1, 2号機共用)	0.69*2	66	34.0	3.4	SUS304TP	変更なし				
	原子炉浄化系樹脂貯蔵タンク ～ 原子炉浄化系樹脂貯蔵タンク 出口ライン合流部*25 (1, 2号機共用)	静水頭 1.37*2	66	76.3 76.3	5.2 5.2	STPT42 STPT42	変更なし				
	弁V253-302 ～ 復水系樹脂貯蔵タンク*26 (1, 2号機共用)	0.59*2		66	114.3	6.0	STPT42	変更なし			
	復水系樹脂貯蔵タンク ～ 復水系樹脂貯蔵タンク出口 ライン合流部*27 (1, 2号機共用)	静水頭 1.37*2	66	76.3 76.3	5.2 5.2	STPT42 STPT42	変更なし				

注：記載の適正化を行う。既工事計画書には名称欄文末に「～まで」と記載

注記*1：公称値を示す。

*2：S I 単位に換算したものである。

*3：記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水ろ過脱塩装置逆洗水ポンプから復水スラッジ分離タンクまで」と記載

- *4 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水ろ過脱塩装置逆洗水ポンプから復水スラッジ分離タンクまで」の分岐点から機器ドレンスラッジ分離タンクまで」と記載
- *5 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「機器ドレンろ過脱塩装置逆洗水ポンプから機器ドレンスラッジ分離タンクまで」と記載
- *6 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「機器ドレンろ過脱塩装置逆洗水ポンプから機器ドレンスラッジ分離タンクまで」の分岐点から復水スラッジ分離タンクまで」と記載
- *7 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
- *8 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「機器ドレンスラッジ分離タンクから復水スラッジポンプまで」と記載
- *9 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水スラッジ分離タンクから「機器ドレンスラッジ分離タンクから復水スラッジポンプまで」の合流点まで」と記載
- *10 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水スラッジポンプから固化系との取合点まで」と記載
- *11 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水系スラッジ貯蔵タンク入口管」と記載
- *12 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水スラッジポンプから固化系との取合点まで」の分岐点から復水系スラッジ貯蔵タンクまで」と記載
- *13 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「第1号機復水スラッジポンプ出口管」と記載
- *14 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「第1号機復水スラッジポンプよりの取合点から「機器ドレンろ過脱塩装置逆洗水ポンプから機器ドレンスラッジ分離タンクまで」の合流点まで」と記載
- *15 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「第1号機復水スラッジポンプ出口管」の分岐点から「復水系スラッジ貯蔵タンク入口管」の合流点まで」と記載
- *16 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水スラッジ分離タンクから復水スラッジ分離水ポンプまで」と記載
- *17 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「機器ドレンスラッジ分離タンクから「復水スラッジ分離タンクから復水スラッジ分離水ポンプまで」の合流点まで」と記載
- *18 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水スラッジ分離水ポンプから「機器ドレンタンク入口収集管」の合流点まで」と記載
- *19 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水系スラッジ貯蔵タンク出口管」と記載
- *20 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水系スラッジ貯蔵タンクから「機器ドレンタンク入口収集管」の合流点まで」と記載

- *21：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉浄化系スラッジ分離水ポンプから「機器ドレンタンク入口収集管」の合流点まで」と記載
- *22：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉浄化系との取合点から原子炉浄化系樹脂貯蔵タンクまで」と記載
- *23：記載の適正化を行う。既工事計画書には「第1号機廃樹脂タンクよりの取合点から原子炉浄化系樹脂貯蔵タンクまで」と記載
- *24：記載の適正化を行う。既工事計画書には「第1号機廃樹脂タンクよりの取合点から原子炉浄化系樹脂貯蔵タンクまで」の分岐点から復水系樹脂貯蔵タンクまで」と記載
- *25：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉浄化系樹脂貯蔵タンクから「復水系スラッジ貯蔵タンク出口管」の合流点まで」と記載
- *26：記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水系との取合点から復水系樹脂貯蔵タンクまで」と記載
- *27：記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水系樹脂貯蔵タンクから「復水系スラッジ貯蔵タンク出口管」の合流点まで」と記載

2.3.2 濃縮廃液系

(4) 容器の名称, 種類, 容量, 最高使用圧力, 最高使用温度, 主要寸法, 材料及び個数並びに漏えい防止のための制御方法

			変更前	変更後				
名	称		濃縮廃液タンク (1, 2号機共用)	変 更 な し				
種	類	—	たて置円筒形					
容	量	m ³ /個	25 以上* ¹ (60* ²)					
最	高	使	用		圧	力	MPa	静水頭
最	高	使	用		温	度	℃	100
主 要 寸 法	胴	内	径		mm	3700* ²		
	胴	板	厚		さ	mm	<input type="text"/> * ³ (12.0* ²)	
	鏡	板	厚		さ	mm	<input type="text"/> * ³ (12.0* ²)	
	鏡板の形状に係る寸法* ³	mm	3700* ² (鏡板の中央部における内面の半径)					
			370* ² (鏡板のすみの丸みの内半径)					
	平	板	厚		さ	* ¹	mm	6.0* ²
	管	台	外		径	(濃縮廃液入口)* ¹	mm	60.5* ²
	管	台	厚		さ	(濃縮廃液入口)* ¹	mm	3.9* ²
	管	台	外		径	(濃縮廃液出口)* ¹	mm	114.3* ²
管	台	厚	さ		(濃縮廃液出口)* ³	mm	<input type="text"/> (6.0* ²)	
高	さ	* ⁴	mm		6313* ²			
材 料	胴	板	—	SM41A (内面樹脂ライニング)				
	鏡	板	—	SM41A (内面樹脂ライニング)				
個	数	—	3					
漏えい防止のための制御方法* ⁵			—	水位高によるタンク入口弁自動閉回路				

注記*1: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は, 設計図書による。

*2: 公称値を示す。

*3: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は, 昭和 59 年 9 月 17 日付け 59 資庁第 8283 号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-2-7 濃縮廃液タンクの強度計算書」による。

*4: 記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高 6900」と記載

*5: 記載の適正化を行う。既工事計画書には「制御方法」と記載

(10) 主配管の名称, 最高使用圧力, 最高使用温度, 外径, 厚さ及び材料

変更前						変更後					
名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径* ¹ (mm)	厚 さ* ¹ (mm)	材 料	名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
濃縮廃液系	弁AV252-107A, B ～ 弁AV252-107A, B出口ライン 合流部* ² (1, 2号機共用)	0.49* ³	100	60.5	3.9	SUS316LTP	変更なし				
	弁AV252-112 ～ 弁AV252-112出口ライン合流 部* ² (1, 2号機共用)	0.49* ³	100	60.5	3.9	SUS316LTP	変更なし				
	弁AV252-107A, B出口ライン 合流部及び弁AV252-112出口 ライン合流部 ～ 濃縮廃液タンク* ² (1, 2号機共用)	0.49* ³	100	60.5	3.9	SUS316LTP	変更なし				
	弁V53-227 ～ 弁AV252-112出口ライン合 流部* ⁴ (1, 2号機共用)	0.49* ³	100	48.6	3.7	SUS316LTP	変更なし				

変 更 前						変 更 後						
名	称	最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1	材 料	名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料
		圧 力 (MPa)	温 度 (°C)	(mm)	(mm)			圧 力 (MPa)	温 度 (°C)	(mm)	(mm)	
濃縮 廃液系	濃縮廃液タンク ～	静水頭	100	114.3	6.0	SUS316LTP	変 更 な し					
	濃縮廃液ポンプ (1, 2号機共用)	0.98*3	100	114.3	6.0	SUS316LTP						
	濃縮廃液ポンプ ～	0.98*3	100	89.1	5.5	SUS316LTP	変 更 な し					
	弁AV253-2000*5 (1, 2号機共用)			48.6	3.7	SUS316LTP						

注：記載の適正化を行う。既工事計画書には名称欄文末に「～まで」と記載

注記*1：公称値を示す。

*2：記載の適正化を行う。既工事計画書には「濃縮廃液タンク入口収集管」と記載

*3：S I 単位に換算したものである。

*4：記載の適正化を行う。既工事計画書には「第1号機濃縮廃液ポンプよりの取合点から「濃縮廃液タンク入口収集管」の合流点まで」と記載

*5：記載の適正化を行う。既工事計画書には「濃縮廃液ポンプから固化系との取合点まで」と記載

2.3.3 固化系

(10) 主配管の名称, 最高使用圧力, 最高使用温度, 外径, 厚さ及び材料

変 更 前						変 更 後										
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料					
固 化 系	スラッジ排出装置 ～ 乾燥機供給タンク*2 (1, 2号機共用)	0.98*3	66	60.5	3.9	SUS304TP	変 更 な し									
	48.6			3.7	SUS304TP											
	スラッジ排出装置 ～ 1号機へのスラッジ移送ライ ン合流部*2 (1, 2号機共用)	0.98*3	66	60.5	5.5	STPT42						変 更 な し				
	34.0			4.5	STPT42											
	弁 V253-132 ～ 乾燥機供給タンク*4 (1, 2号機共用)	0.98*3	66	48.6	5.1	STPT42						変 更 な し				
弁 AV253-2000 ～ 乾燥機供給タンク*5 (1, 2号機共用)	0.98*3	100	48.6	3.7	SUS316LTP	変 更 な し										

変更前						変更後							
名	称	最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1	材 料	名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	
		圧 力 (MPa)	温 度 (°C)	(mm)	(mm)			圧 力 (MPa)	温 度 (°C)	(mm)	(mm)		
固 化 系	乾燥機供給タンク ～ 乾燥機供給タンク循環ポンプ (1, 2号機共用)	静水頭	100	139.8	6.6	SUS316LTP	変更なし						
	乾燥機供給タンク循環ポンプ (1, 2号機共用)	0.98*3	100	139.8	6.6	SUS316LTP							
	乾燥機供給タンク循環ポンプ ～ 乾燥機供給ポンプ (1, 2号機共用)	0.98*3	100	114.3	6.0	SUS316LTP	変更なし						
	乾燥機供給ポンプ (1, 2号機共用)			60.5	3.9	SUS316LTP							
	乾燥機供給ポンプ ～ 乾燥機 (1, 2号機共用)	0.98*3	100	21.7	2.8	SUS316LTP	変更なし						
	乾燥機 ～ 粉体貯槽供給機 (1, 2号機共用)	静水頭		214*6	418.5*7	3.0*6×1*6, *8	SUS316L*6	変更なし					
	粉体貯槽供給機 (1, 2号機共用)			175	318.5	10.3	SUS304TP						
粉体貯槽 ～ 粉体計量槽供給機 (1, 2号機共用)	静水頭		175	165.2	7.1	SUS304TP	変更なし						

変更前						変更後							
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
固化系	粉体計量槽供給機 ～ 粉体計量槽 (1, 2号機共用)	静水頭	66	165.2	7.1	SUS304TP	変更なし						
	粉体計量槽 ～ 混合器 (1, 2号機共用)	静水頭	66	165.2	7.1	SUS304TP	変更なし						
	混合器排出管 (1, 2号機共用)	静水頭	66	114.3	6.0	SUS304TP	変更なし						
	乾燥機 ～ 乾燥機ミストセパレータ (1, 2号機共用)	静水頭	105	165.2	7.1	SUS316LTP	変更なし						
	乾燥機ミストセパレータ ～ 乾燥機復水器 (1, 2号機共用)	静水頭	105	165.2	7.1	SUS316LTP	変更なし						
	乾燥機復水器 ～ 乾燥機ミストセパレータ (1, 2号機共用)	静水頭	105	48.6	3.7	SUS316LTP	変更なし						
60.5	3.9			SUS316LTP									

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
固 化 系	乾燥機ミストセパレータ ～ 乾燥機凝縮水タンク (1, 2号機共用)	静水頭	105	48.6	3.7	SUS316LTP	変 更 な し				
	乾燥機凝縮水タンク ～ 乾燥機凝縮水ポンプ (1, 2号機共用)	静水頭	105	60.5	3.9	SUS316LTP	変 更 な し				
		0.98*3	105	60.5	3.9	SUS316LTP					
	乾燥機凝縮水ポンプ ～ 乾燥機凝縮水冷却器 (1, 2号機共用)	0.98*3	105	60.5	3.9	SUS316LTP	変 更 な し				
	乾燥機凝縮水冷却器 ～ 化学廃液タンク入口ライン 分岐部*9 (1, 2号機共用)	0.98*3	105	60.5	3.9	SUS316LTP	変 更 な し				
139.8				6.6	SUS316LTP						
34.0				3.4	SUS316LTP						

変更前						変更後												
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料						
固 化 系	化学廃液タンク入口ライン 分岐部 ～ 床ドレンタンク・化学廃液 タンク入口収集管（床ドレ ン化学廃液系床ドレンタン ク）*9 （1，2号機共用）	0.98*3	105	34.0	3.4	SUS316LTP	変 更 な し											
	66		34.0	3.4	SUS304TP													
	化学廃液タンク入口ライン 分岐部 ～ 床ドレンタンク・化学廃液 タンク入口収集管（床ドレ ン化学廃液系化学廃液タン ク）*7 （1，2号機共用）	0.98*3	105	34.0	3.4	SUS316LTP							変 更 な し					
	66		34.0	3.4	SUS316TP													

注：記載の適正化を行う。既工事計画書には名称欄文末に「～まで」と記載

注記*1：公称値を示す。

*2：記載の適正化を行う。既工事計画書には「使用済樹脂・フィルタスラッジ移送配管」と記載

*3：S I 単位に換算したものである。

*4：記載の適正化を行う。既工事計画書には「使用済樹脂・フィルタスラッジ系との取合点から乾燥機供給タンクまで」と記載

*5：記載の適正化を行う。既工事計画書には「濃縮廃液系との取合点から乾燥機供給タンクまで」と記載

- *6：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画書の添付書類「VI-3-4-2-9 管の強度計算書」による。
- *7：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
- *8：層数を示す。
- *9：記載の適正化を行う。既工事計画書には「乾燥機凝縮水冷却器から「床ドレンタンク・化学廃液タンク入口収集管」の合流点まで」と記載

2.3.6 サイトバンカ設備

(10) 主配管の名称, 最高使用圧力, 最高使用温度, 外径, 厚さ及び材料

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料
サイトバンカ設備	貯蔵プール ～ スキマサージタンク*2 (1号機設備, 1, 2, 3号機共用)*3	静水頭	60	267.4	9.3	SUS304TP	変更なし				
	スキマサージタンク ～ 弁V58-1*2, *4 (1号機設備, 1, 2, 3号機共用)*3	静水頭	60	114.3	6.0	SUS304TP	変更なし				
	弁V58-1 ～ プール水循環ポンプ*2, *5 (1号機設備, 1, 2, 3号機共用)*3	0.98*6	60	114.3	6.0	SUS304TP	変更なし				
	プール水循環ポンプ ～ プール水ろ過脱塩器*2, *5 (1号機設備, 1, 2, 3号機共用)*3	0.98*6	60	76.3	5.2	SUS304TP	変更なし				
114.3	6.0			SUS304TP							
89.1	5.5			SUS304TP							

変更前						変更後						
名	称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
サイト バンカ 設備	プール水ろ過脱塩器 ～ 貯蔵プール*2, *5 (1号機設備, 1, 2, 3 号機共用) *3	0.98*6	60	89.1	5.5	SUS304TP	変更なし					
	プール水ろ過脱塩器 ～ スラッジ貯蔵タンク*2 (1号機設備, 1, 2, 3 号機共用) *3	0.98*6	60	114.3	6.0	SUS304TP	変更なし					
	スラッジ貯蔵タンク ～ 弁V58-8, 9, 10*7, *8 (1号機設備, 1, 2, 3 号機共用) *3	静水頭	60	60.5	3.9	SUS304TP	変更なし					
	弁V58-8, 9, 10 ～ スラッジデカントポンプ *7, *9 (1号機設備, 1, 2, 3 号機共用) *3	0.98*6	60	60.5	3.9	SUS304TP	変更なし					
76.3	5.2			SUS304TP								

変更前						変更後												
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料							
サイトバンカ設備	スラッジデカントポンプ ～ スラッジデカントポンプ出口ライン合流部*7, *9 (1号機設備, 1, 2, 3号機共用)*3	0.98*6	60	48.6	3.7	変更なし												
				60.5	3.9							SUS304TP						
	スラッジデカントポンプ出口ライン合流部 ～ スキマサージタンク*7, *9 (1号機設備, 1, 2, 3号機共用)*3	0.98*6	60	60.5	3.9							SUS304TP	変更なし					
				60.5	3.9							SUS304TP						
	機器ドレンサンプポンプ ～ 機器ドレンサンプポンプ出口ライン合流部*10, *11 (1号機設備, 1, 2, 3号機共用)*3	0.98*6	60	60.5	3.9							SUS304TP	変更なし					
				48.6	3.7							SUS304TP						

変更前						変更後															
名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料										
サイト バンカ 設備	機器ドレンサンプポンプ出 口ライン合流部 ～ スラッジデカントポンプ出 口ライン合流部*10, *11 (1号機設備, 1, 2, 3 号機共用)*3	0.98*6	60	48.6	3.7	SUS304TP	変更なし														
	60.5			3.9	SUS304TP																
	機器ドレンサンプポンプ出 口ライン合流部 ～ 床ドレンサンプポンプ出口 ライン合流部*10, *12 (1号機設備, 1, 2, 3 号機共用)*3	0.98*6	60	48.6	3.7	SUS304TP						変更なし									
	48.6			3.7	STPG38																
	床ドレンサンプポンプ ～ 床ドレンサンプポンプ出口 ライン合流部*13, *14 (1号機設備, 1, 2, 3 号機共用)*3	0.98*6	60	60.5	3.9	STPG38											変更なし				
	48.6			3.7	STPG38																
48.6*15	3.7*15			STPG370*15																	

変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料		
サイト バンカ 設備	床ドレンサンプポンプ出口 ライン合流部 ～ 既設廃液中和タンク入口 ヘッダ分岐部*13、*14 (1号機設備, 1, 2, 3 号機共用)*3	0.98*6	60	48.6	3.7	STPG38	床ドレンサンプポンプ出口 ライン合流部 ～ タービン建物床ドレンサン プ移送ライン合流部 (1, 2, 3号機共用)	変更なし	変更なし			—*16	
				48.6*15	3.7*15				STPG370*15	変更なし			
				—						48.6	3.7*1		STPT410
	0.49*6	77	48.6	3.7	SUS304TP	66	48.6	48.6	□(5.1*1)	S25C			
	0.98*6	60	48.6	3.7	STPG38			48.6	5.1*1	SUS304TP			
			48.6	3.7	SUS304TP	—*16							

注：記載の適正化を行う。既工事計画書には名称欄文末に「～まで」と記載

注記*1：公称値を示す。

*2：記載の適正化を行う。既工事計画書には「プール水循環配管」と記載

*3：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成18年10月5日付け平成18・02・28原第2号にて認可された島根原子力発電所第3号機のI工事計画書による。

*4：記載の適正化を行う。既工事計画書には「スキマサージタンクからスキマサージタンク出口弁まで」と記載

*5：記載の適正化を行う。既工事計画書には「スキマサージタンク出口弁からプール水循環ポンプおよびプール水ろ過脱塩器を経て貯蔵プールまで」と記載

*6：S I 単位に換算したものである。

*7：記載の適正化を行う。既工事計画書には「スラッジ貯蔵タンク上澄水移送管」と記載

*8：記載の適正化を行う。既工事計画書には「スラッジ貯蔵タンクからスラッジ貯蔵タンク上澄水出口弁まで」「第1デカント」「第2デカント」「第3デカント」と記載

*9：記載の適正化を行う。既工事計画書には「スラッジ貯蔵タンク上澄水出口弁からスラッジデカントポンプを経てスキマサージタンクまで」と記載

*10：記載の適正化を行う。既工事計画書には「機器ドレン移送管」と記載

*11：記載の適正化を行う。既工事計画書には「機器ドレンサンプポンプからスラッジ貯蔵タンク上澄水移送管合流点まで」と記載

*12：記載の適正化を行う。既工事計画書には「機器ドレンサンプポンプ出口分岐から床ドレン移送管合流点まで」と記載

*13：記載の適正化を行う。既工事計画書には「床ドレン移送管」と記載

*14：記載の適正化を行う。既工事計画書には「床ドレンサンプポンプから既設廃液中和タンク入口ヘッダ合流点まで」と記載

*15：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

*16：当該ラインについては、主配管に該当しないため記載の適正化を行う。